



平成 21 年 6 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社エーワン精密

代表者名 代表取締役社長 林 哲也  
( J A S D A Q ・ コード 6 1 5 6 )

問合せ先

役職・氏名 代表取締役社長 林 哲也  
電話 ( 0 4 2 ) 3 6 3 - 1 0 3 9 (代)

## 平成 21 年 6 月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 21 年 6 月期 (平成 20 年 7 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日) の業績予想について、平成 21 年 1 月 30 日付け当社「平成 21 年 6 月期第 2 四半期累計期間業績予想との差異及び通期業績予想の修正並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」において発表いたしました通期業績予想を修正する決議を平成 21 年 6 月 17 日の取締役会において行いましたので下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 通期業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回予想 (A)	1,700	417	441	79	5,266.00 円
今回修正 (B)	1,500	311	334	27	1,814.00 円
増減額 (B-A)	▲200	▲106	▲107	▲52	—
増減率	▲11.8%	▲25.4%	▲24.3%	▲65.6%	—
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 6 月期)	2,186	794	822	487	32,521.18 円

#### 2. 修正理由

今年の 1 月に当社業績予想修正後、世界的な景気後退、国内製造業の大規模な在庫調整に伴う機械稼働率の低下により当社の受注状況も 2 月、3 月と月を追うごとに急速に悪化してまいりました。5 月ころより在庫調整が進み一部で大幅な減産を緩和する動きが出てきましたが、本格的な回復には程遠く緩やかなものに留まっております。今後も当面はこのような状態が持続すると判断し通期業績予想を修正いたします。

売上高は、当社の第 4 四半期に入っても回復の度合いが緩やかで、前年同期比で 686 百

万円減の 1,500 百万円を見込んでおります。

営業利益は、第 3 四半期以降の受注の急減により売上高が損益分岐点近辺まで下がり、前年同期比で 483 百万円減の 311 百万円を見込んでおります。

経常利益は、受取利息配当金等が予想どおりあり、前年同期比で 488 百万円減の 334 百万円を見込んでおります。

当期純利益は、上記理由に加え有価証券評価損 291 百万円の計上を見込み、前年同期比で 460 百万円減の 27 百万円を見込んでおります。なお有価証券評価損は 6 月末時点での当該有価証券の評価額によるため現時点での予想額を計上しております。また期末配当金につきましては前回予想どおり 6,000 円を予定しております。

以上